



児童発達支援

こども療育センター きらりん・ふわりん (保育後療育)

保育後療育では、幼児期の発達に必要な、思い切りからだを使って遊ぶこと、試行錯誤しながらひとつひとつの成功を積み上げること様々な思いを人に伝える喜びを感じることを大切にしています。

お子さんの発達段階を正確に把握し、人とかかわりの中で楽しみながら発達をうながす遊びを提供します。

～個別療育～

言語聴覚士・作業療法士がマンツーマンで行います。からだの上手な使い方や、コミュニケーションとしてのことばの使い方、人とかかわる力の基礎を築きます。

～グループ療育～

お子さんの年齢、発達段階によって、3人～8人のグループに分けて活動を行います。

セラピストの指導のもと、理解、コミュニケーション、からだの使い方などへアプローチします。グループで行うことで、友達と遊ぶ楽しさや、協力してやり遂げる喜びを体験します。

～体操グループ～

スポーツクラブの講師とスタッフが発達支援のためのプログラムを協同で作っています。

身体の使い方（マット運動や鉄棒、跳び箱、縄跳び、ボールなど）、指示の理解、友達と一緒にからだを動かす楽しさを感じることを目標としています。

～家庭連携～

保育園・幼稚園などを訪問し、お子さんの現状や課題について共通理解をした上で、集団生活に適應していくためのより良い支援を一緒に考えていきます。

《利用までの流れ》

相談支援事業所で申請に必要な書類を作成⇒市役所にて面接⇒「児童通所支援受給者証」が発行
利用料:幼児教育・保育の無償化に伴い無料

《お問い合わせ》 NPO法人子どもの発達を支援する会きらら

◎こども療育センターきらりん

〒444-2136 岡崎市上里二丁目3番地13 電話 (0564) 83-7282

◎こども療育センターふわりん

〒444-2132 岡崎市井ノ口新町6番地24 電話 (0564) 64-7660